

【保護者の皆さま】

この申出書は、裏面の注意書きをご覧の上、育児休業期間等を証する書類（就労証明書等）を添えて、入所している施設に提出し、裏面の「施設等記入欄」への記載を依頼してください。

育児休業取得による施設等利用給付認定継続申出書

【保護者記入欄】

(宛先) 広島市 _____ 福祉事務所長 様

記入日 令和 年 月 日

認定保護者氏名 _____

住所 広島市 _____ 区 _____

育児休業期間中の認定継続について、関係書類を添えて申し出ます。なお、育児休業期間の変更等、記入した内容に変更が生じた場合は、速やかに、必要な書類を提出します。

1 認定（継続）希望子どもの氏名 _____ (平成・令和 年 月 日生まれ)

2 施設名 _____

3 育児休業を取得する者の氏名及び認定継続希望子どもとの続柄 _____ (続柄 _____)

4 認定（継続）希望期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

5 育児休業対象子どもの氏名 _____ (令和 年 月 日生まれ)

【注意】

- 育児休業中の認定継続が認められるのは、育児休業取得日以前から、特定の施設を継続的に利用しており、育児休業中も引き続き、当該施設を利用する場合です。
- 認定継続が認められる期間は、最長で、育児休業対象子どもが満1歳に達する日が属する年度の末日までです。
- 認定継続をされた後、当該施設を利用しなくなった場合には、原則として認定は取消しとなりますので、区福祉課にお申出ください。

※ これより下は、記入しないでください。

_____ 様

上記の申出に対し、内容を審査したところ、育児休業中においても継続して認定する必要があると判断しましたので、下記1の期間について、継続を認めます。

ただし、施設等利用費の給付対象となる施設は、下記2の施設に限るものとします。

1 継続期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

2 利用する施設 _____

令和 年 月 日
広島市 福祉事務所長

【施設長さま】

保護者の方からこの申出書のご提出があった際は、以下の施設記入欄を記入のうえ、保護者が居住しておられる区の福祉課にご送付ください。

【施設記入欄】

表面に記載の認定（継続）希望子どもは、次に掲げるもののうち、○を付したものに該当すると認めます。

- 1 保護者の育児休業取得日以前から、当施設を継続的に利用しており、引き続き、当該施設を利用することが見込まれる。
- 2 上記1には該当せず、継続の必要性はない。

施設長氏名 _____

【福祉事務所決裁欄】

起案日	決裁日		
1 次の期間について、認定継続を認める。 令和 年 月 日～令和 年 月 日まで			
2 認定継続は認めない。			
担当	係長	課長	公印